

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃ ~ +70℃	保存温度範囲	- ℃ ~ - ℃	
	定格電圧	AC 125V	保存湿度範囲	- % ~ - %	
	定格電流	0.5A	-		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	1mA (DC または 1000Hz) で測定する。 ①	40mΩ以下	○	-
	絶縁抵抗	DC100Vで測定する。	250MΩ以上	○	-
	耐電圧	AC300Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 40N以下 抜去力 4N以上	○ ○	- -
	繰り返し動作	3000 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:60mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55Hz, 片振幅 0.75mm, 3方向 各2時間試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波 3軸方向 各 3回 試験する。		○	-
	ロック強度	ケーブル取り出し軸方向	40N以上	○	-
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55 → 5~35 → 85 → 5~35 ℃ 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を 1サイクルとし 5サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	定常状態の耐湿性	温度 60℃, 湿度 90~95% 中に 96時間放置する。	①絶縁抵抗: 1MΩ以上 (高温時) ②絶縁抵抗:100MΩ以上 (乾燥後) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	塩水噴霧	濃度5%の塩水, 48時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	-
	手はんだ条件 ⚠	はんだこて温度350度、1箇所当たり4秒以下	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	-
	リフロー条件 ⚠	温度(℃) MAX 250℃ 240℃ 200℃ 180℃ 150℃ 時間(sec) 180℃ 45sec以下 240℃以上 10sec以下 200℃以上 40sec以下 150±10℃ 120sec以下	左記条件にて2回リフローしても異常のないこと。	○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	2	DIS-E-004208	P. EKSOURIYA	TA. ASO	12. 04. 26
備考			承認	AO. SUZUKI	05. 06. 10
① 接触抵抗の規格は導体抵抗を除いた値とします。			検 図	NF. MIYAZAKI	05. 06. 10
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			担 当	HN. ANDO	05. 06. 09
			製 図	HN. ANDO	05. 06. 09
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-046586-07		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	3260-8S3 (56)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL232-0010-5-56	⚠ 1/1